



箕面船場阪大前駅（新駅）開業まで1年

箕面船場阪大前駅開業に向けて大きく動く船場エリア

北大阪急行「箕面船場阪大前」駅開業まで一年となり（2023年3月時点）、新駅のエントランスや東西を結ぶ歩行者デッキなどの整備が進んでいます。またマンション建設や新しい施設の計画も進んでいます。



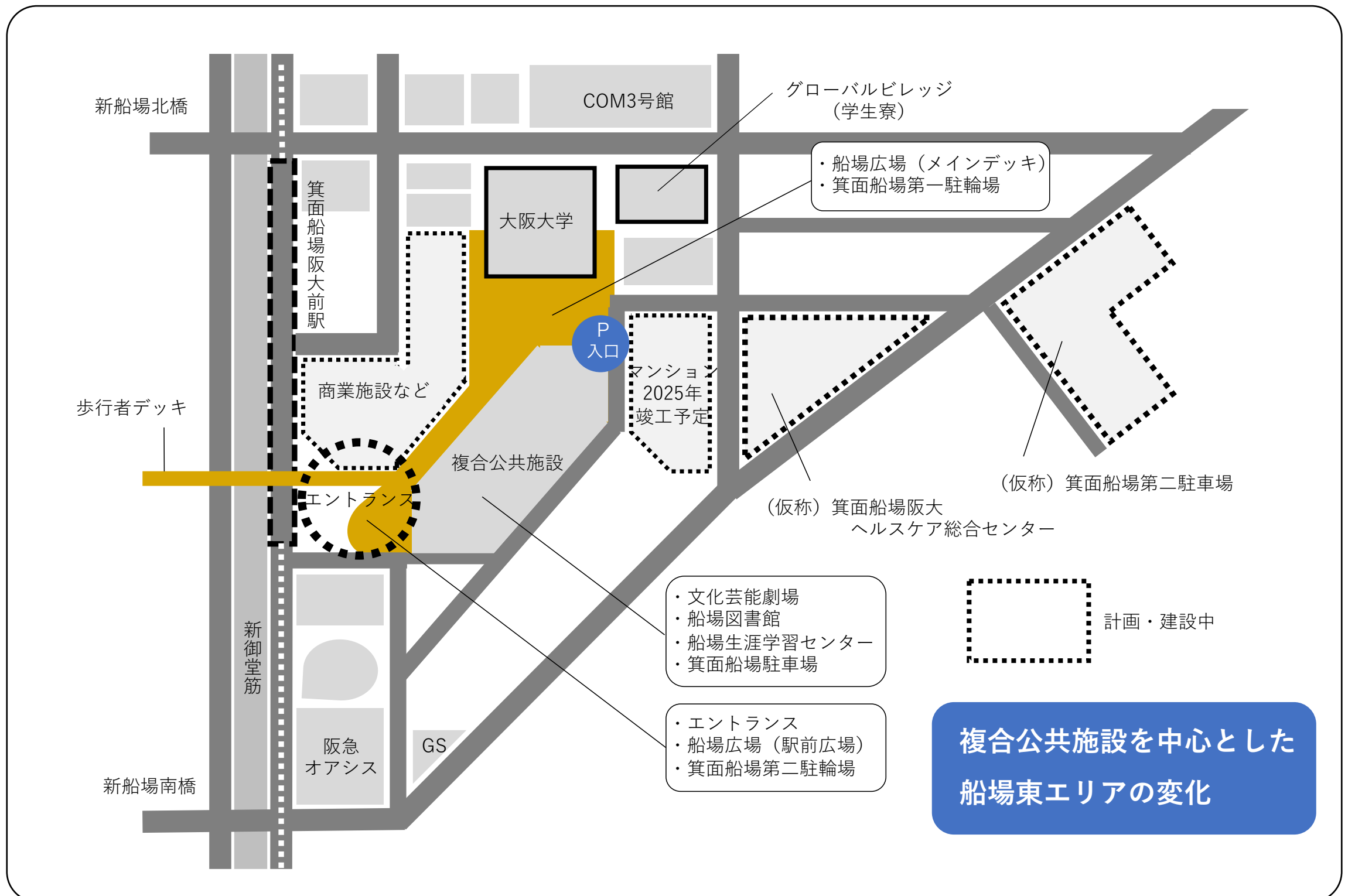
歩行者デッキの工事
(2023年3月撮影)



箕面船場阪大前駅エントランス付近
(2023年1月撮影)



箕面萱野駅方面
(2023年3月撮影)





箕面船場まち知るべ

大阪大学との交流

今年度もメイプル・プログラムに参加

大阪大学箕面キャンパスの日本語日本文化教育センターで取り組んでいるメイプルプログラム「箕面についてのPBL」に昨年度に続き今年度も参加します。一年間の短期集中日本語プログラムに参加している留学生に箕面の観光や文化、産業、生活などを知ってもらう取り組みで、箕面船場まちづくり協議会も留学生のグループの活動をサポートします。

(PBL：Product-Based Learningの略で課題解決を目的とした対話形式の授業)

大阪大学夏まつりに参加

2023年度の大阪大学夏まつり（夏まつり実行委員会主催）は2023年7月1日（土）に箕面キャンパスで開催が予定されており、箕面船場まちづくり協議会も参加いたします。

図書館について

日本図書館研究会の第382回研究例会が大阪府立中之島図書館で開催され、大阪大学附属図書館の赤澤久弥氏が、「箕面市立図書館と大阪大学附属図書館の連携」と題して報告され、市立図書館移転統合後は入館者数約1.8倍、市蔵書の貸出冊数約1.45倍、大学図書館蔵の市民への貸出冊数は約4.8倍増加など、移転統合の相乗効果が明確に表れているとのことでした。平日も土日も開館するという図書館運営と、大学図書館蔵書60万冊の市民への閲覧など、他の自治体の市立図書館にはない好環境がもたらしている成果といえます。図書館企画として、子供向けの海外絵本の読み聞かせや、図書を活用した各国文化の紹介、大阪大学の教員や学生による市民向けの各種の講座も開いています。



わたしたち市民の大学図書館の新しい取り組みへの更なる参加が期待されます。

ラジオ体操にご参加ください

ラジオ体操で健康な毎日を過ごしませんか？

毎朝のラジオ体操で筋力アップや効率のいい有酸素運動ができ、シェイプアップにもつながります。（スタンプを集めて缶バッジと交換）

開催日：平日 時間：午前7時 場所：船場広場（雨天中止）



発行 箕面船場まちづくり協議会
〒562-0035 箕面市船場東1-8-51-302
<http://www.minohsemba.com>



- ・「まちづくり」についてのご意見をお寄せください
 - ・「まちづくり」の仲間を募集しています
- お気軽にご連絡ください





箕面船場まち知るべ

「こどもデザインラボ」の活動

こどもたちに自主性・自律性・創造性を育み、想像力・考える力を！

こども未来会議

こども未来会議は、こどもたちが自ら課題を見つけ、課題の解決策を考えるワークショップです。フィールドワークを通して気づいたことをグループで出し合い、課題を設定し、課題を解決するアイデアを出してプレゼンテーションまでのプロセスを体験します。

今回のこども未来会議では2つのチームそれぞれがフィールドワークの場所を決め、課題を発見してこどもの視点でテーマを決めました。



グループワークの様子



プレゼンテーションの様子

Aチーム：テーマ「こども・まち・緑が成長するまち」

Aチームは船場エリアのまちを探検し、道路の安全性や歩きやすさ、ごみの問題、緑やこどもの遊び場の少なさなどの課題をあげ、テーマを「こども・まち・緑が成長するまち」と設定して、アイデアを出し合いました。

Bチーム：テーマ「誰でも使いやすいまち・図書館」

Bチームは船場図書館を探検し、目的のコーナーへの行きやすさ、サインの分かりやすさ、車椅子や高齢者の移動のしやすさなどを課題にあげ、テーマを「誰でも使いやすいまち・図書館」と設定してアイデアを出し合いました。

開催日時：2022年10月29日（土） 13：00～16：00

会場：船場生涯学習センター

GOMIで宝物をつくろう アップサイクルワークショップ



部屋の中央に用意された様々な材料を自由に選んで工作

アップサイクルの取り組みが注目されていますが、「GOMIで宝物をつくろう」はアップサイクルのように端材や廃材を使ってこどもたちが自由に工作をする取り組みです。こどもたちがものづくりの楽しさを体験し、端材や廃材を使うことによってももの大切さを学び、プラスチックごみの問題など地球環境を考える機会になります。

2022年度はワークショップを2回開催しました。

アップサイクル：捨てられる廃棄物に、デザインやアイデアといった新たな付加価値を持たせることで、別の新しい製品にアップグレードして生まれ変わらせること

「GOMIで宝物をつくろう」では食品や洗剤などの包装やパッケージに使っているプラスチックのシートや紙、ペットボトル、布の端切れなど普段捨てられる材料を使って工作をします。こどもたちは花や昆虫、飛行機など思い思いのものを作って楽しみました。

2回目のワークショップでは、はじめにスライドを使ってプラスチックごみによる海洋汚染の現状など、地球環境について学ぶ勉強会を行いました。こちらは保護者のみなさんの目も真剣でした。

ワークショップに参加した保護者からは、こどもが集中して楽しんでいたの、このような機会を継続してほしいとの声が多かったです。

開催日・会場：2022年11月5日（土） みのおキューズモール
2022年12月4日（日） 船場生涯学習センター



ワークショップ（11月5日）



ワークショップ（12月4日）



VVV-Craft

「おおさか環境賞」大賞受賞

箕面船場まちづくり協議会のメンバーで、「GOMIで宝物をつくろう」スタッフのヴィークラフト（VVV-Craft 代表：坂井久美子）が大阪府の令和4年度「おおさか環境賞」の大賞を受賞しました。普段からの廃材を使ったものづくりなど、地球環境保全への取り組みが高く評価されました。

新駅見学会 変わりゆくまちを見よう

2023年度末に開業する北大阪急行「箕面船場阪大前」駅の見学会を開催しました。当日は、こどもや保護者計181人が参加、ほぼ完成した地下3階のホームやレールが敷かれたトンネルを歩き、レールに触れるなど貴重な体験をしました。こどもたちがまちの変化を直接肌で感じ、開業後の駅をイメージしていました。

開催日時：2022年11月6日（日） 11：00～16：00（3回開催）

見学場所：北大阪急行「箕面船場阪大前」駅



トンネルを歩いて見学
（写真提供：北大阪急行電鉄）



ホームでの記念撮影
（写真提供：北大阪急行電鉄）